

## 「北摂センター」 チルド・冷凍対応の24時間稼働センター 食品・飲料メーカー向けに3PLを展開



2006年に開設した「SBSフレック北摂センター」(大阪府高槻市)は、ドライ・チルド・冷凍の三温度帯に対応できる24時間365日稼働型の物流センターとして機能しております。現在、同センターをご利用いただいているのは、食品メーカーや飲料メーカーなど約20社。製品の入荷、保管、ピッキング、流通加工、出荷といった一連のセンター運営業務を、当社が受託しております。



センター内部は、チルドスペースと冷凍スペースの切り替えが可能な二層式の構造となっております。そのため、取り扱い製品アイテムの変更や、季節的なニーズによる物量の波動などにあわせて、両スペースの広さをフレキシブルに見直すことができます。

同センターでは、「食の安心・安全」の実現に不可欠な温度管理の徹底にも力を注いでおります。庫内の温度を常にモニターで監視するのはもちろんのこと、当社の作業スタッフが1日に3回、各所に設置している温度計で目視確認することもルール化しております。また、日々の温度管理状況については、お客様各社に管理表を提出しております。

センターで管理する食品や飲料は荷扱いの難しい製品カテゴリーです。賞味期限が短い製品も少なくありません。煩雑な荷扱いで製品を破損させてしまうと、納品遅延などお客様のお取引先様にご迷惑をおかけする可能性もあります。そのため、同センターでは、5Sの徹底など事故を発生させない物流現場づくりに努めております。



温度計



庫内風景